

議員提出議案第9号

尖閣諸島領海侵犯事件の不起訴処分に抗議し、万全の領域警備を求める意見書
上記の議案を提出する。

平成23年3月29日

提出者

1 番	むらまつ 勝康	5 番	秋 本 とよえ
6 番	筒 井 孝 尚	7 番	小 山 たつや
8 番	向 江 すみえ	9 番	上 村 やす子
1 0 番	おりかさ 明実	1 1 番	中 江 秀 夫
1 2 番	渡 辺 キヨ子	1 3 番	出 口 よしゆき
1 4 番	黒柳 じょうじ	1 5 番	上 原 ゆみえ
1 6 番	安 西 俊 一	1 7 番	秋 家 聡 明
2 6 番	梅 沢 五十六	2 7 番	小 用 進
2 8 番	ふ せ 秀 明	2 9 番	丸 山 銀 一
3 0 番	斉 藤 初 夫	3 1 番	三小田 准 一
3 2 番	中 村 しんご	3 3 番	荒 井 彰 一
3 4 番	牛 山 正	3 5 番	く ぼ 洋 子
3 6 番	倉 沢 よう次	3 7 番	舟 坂 ちかお

葛飾区議会議長 舟 坂 ちかお 殿

尖閣諸島領海侵犯事件の不起訴処分に抗議し、万全の領域警備を求める意見書

昨年9月に発生した尖閣諸島領海侵犯事件について、那覇地検は1月21日、漁船を海上保安庁の巡視船に衝突させた中国人船長を不起訴(起訴猶予)処分とした。重大かつ悪質な事件であるにもかかわらず、不起訴処分としたことは、今後、同様の事件が発生した際の先例を残すこととなり、到底この措置に納得することはできない。

昨年の事件はわが国の領域警備に対する国民の信頼を大きく損なわせている。わが国は四方を海に囲まれ、世界第6位の排他的経済水域を誇っており、豊かな海と6,852からなる島嶼の安全確保は、わが国にとって死活的に重要な国益である。

よって、本区議会は政府に対し、昨年の尖閣諸島領海侵犯事件を風化させないためにも、

海上保安庁の巡視船に対する衝突等によるわが国の被害を公表し、わが国の領土・主権を毅然たる態度で守る意思を内外に明確にするため、領域警備に関する必要な法整備を速やかに講じるよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。